

<実践> 日刊「国語通信」(13組)

(1986.4/5 第1号
198.6/7 第1968号)

<発表メモ>

- ・実践内容: 主に新聞記事を利用して概ね1日1頁、授業前に配布。その記事内容の概要やその重要箇所について若干の説明、授業内容は関係するタイムリーな記事についてはそれだけの授業も。

・対象:

- ・NIE指定の2年間(授業担当講座)
(昨年度: 1年1クラス、3年3講座 160余名
1昨年度: 2年5クラス 約200名
・今年度: 3年全クラス 8学級 約300名)

・動機:

現在の勤務校に赴任して13年目、新任校で新たに実践する何かを模索する中で日々の生きた教材として新聞記事の活用を思い立ち授業第1時間用から始めた。以前には手書きで日刊学級通信、日刊「職場通信」を作っていたが、とくに主観的記述の傾向があり、その点、新聞記事の客観性を活用し得る点が大きな魅力となった。

・経過:

これを始めて13年目、授業日には無休だった。教科書にとけられない教育実践として、また日々模索中、世の中の問題を主体的に考え得る将来の有為な主権者として生徒を育てる格好の教材として位置づけを進めてきた。中には無関心な生徒もいるが、調査結果では概ね前向きに受けとれられ、遂に生徒や卒業生、生徒の親からの励みや資料提供もあつたりして、それ程苦勞もなく、むしろ自らも楽しみつつ充実した思いで持続してきた。

・観点:

高校生として共に考えようべき問題、ぜひ認識しておいた方がよいと思われる問題等、できるだけタイムリーに問題提起。特に進路に関わって、小論や面接対策的にも各種問題について認識を深め、かつ自覚的に世の中の動きに対応できる力の育成になるような記事の選択に配慮した。

・生徒の反応:

- ・以前程強烈な支持愛好者(3)は多くはないが、それでも前下や教室に散らしていることはなく、大抵はとっておいて3年生など時期がくると、小論文資料として生かしている例が多く見られた。

- ・平素は新聞そのものに対する関心の深まりと同時に、世の中の動きに注意深くつたとの声が多い。

- ・中には多すぎて読みきれないから週に1度位に絞らざるを得ないというが、職歴、卒業生も含めて前向きな生徒の層は概ね好意的と思われる。

・課題:

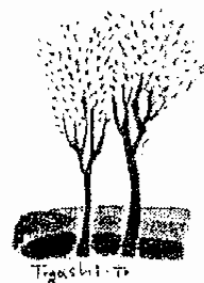
- ・NIEの指定を受けた期間、多くの新聞に接し得る生徒は多いが、有難かつた。たまたま1頁の紙面を有効に使う為記事選択が難関だった。
- ・生徒の興味を大事にしつつも、客観的にもより重要な問題を重要と認識して受けとれらるよう、平素からの指導と相俟って記事選択と紙面作りを傾注したい。

<資料目次>

- 1) 昨年度の「通信」一覧 ()
- 2) 今年度の「通信」一覧 (最近号(号)まで) ()
- 3) 新聞協会アンケート ()
- 4) 昨年度「通信」例 ()

- ① ニュース 特集 NO.14 (4/5) 敬語について
- ② 社会問題 NO.16 (4/5) ムツゴロウの課外読書
- ③ " " NO.93 (2/3) 「惜別」の確状峠
- ④ 高校生特集 NO.159 (1/2) 学友の投票意見
- ⑤ 文学 " NO.162 (1/2) 中村英一郎と軽井沢
- ⑥ 長野五輪 " NO.174 (2/3) 難題のテストランナー 高橋君

- 5) 生徒の調査から
① '96.3年(3年生) ()
② '97. (2") ()
③ 卒業生の手紙から ()
- 6) 現職員の意見感想から ()



Togashi-ri

1) 昨年度(1977)の「通信」一覧

- NO. 1. 新学期にあたって「コンパス」「斜面」「天声人語」
- NO. 2. 新聞を読む。寂聴源氏、「建設標」「斜面」
- NO. 3. 「社説」-「自己愛」社会の素朴
- NO. 4. 人生のテーマ「コンパス」「天声人語」「今日の視覚」
- NO. 5. 生きている故事成語「俗楽」
- NO. 6. 沖縄問題「今日の視覚」「社説」「建設標」
- NO. 7. わが郷土 信州の認識 意識調査 投票等
- NO. 8. あれから1年「無言館」のこと
- NO. 9. クローン人間「今日の視覚」「天声人語」等
- NO. 10. 書簡詩人ランボー
- NO. 11. 憧れのエジプト考古学 吉村作治
- NO. 12. ロマン2題 木星の海と弥生土器の顔
- NO. 13. 自然の趣…木々を渡る風 小塩幹
- NO. 14. こぼれの乱れ…敬語等
- NO. 15. 「社説」動燃事故ともんじゅ
- NO. 16. 死滅するムッゴロウ「焦点」
- NO. 17. 信州の宝 景観「社説」「斜面」等
- NO. 18. せいの訪問 安曇野ちびろ美術館
- NO. 19. 春の訪れと共に
- NO. 20. 「視点」日本文学50年
- NO. 21. 「社説」憲法特集<1>
- NO. 22. “ “ <2>
- NO. 23. 高校生と憲法 <3>
- NO. 24. “ “ <4>
- NO. 25. 「道標」2月1度の必読欄
- NO. 26. マンガ名作講義…銀河鉄道999
- NO. 27. ムッゴロウの悲痛「時々刻々」
- NO. 28. 女の机 小林登美枝女史のこと
- NO. 29. ダム建設問題「社説」ほか
- NO. 30. 税金のムダ遣い 五木の子母娘の里も
- NO. 31. 沖縄問題「時々刻々」
- NO. 32. “ “ 若人と沖縄と
- NO. 33. 女子保護規定問題「社説」等
- NO. 34. “ “ 「時々刻々」
- NO. 35. 「学ぶ」特集…高校生の部
- NO. 36. “ “ …短大生の部
- NO. 37. “ “ …80代の学部
- NO. 38. “ “ …50代の部
- NO. 39. “ “ …60代の部
- NO. 40. “ “ …恋愛雑誌の部
- NO. 41. 憲法50年 あれ9条の精神「社説」
- NO. 42. わが国の道しるべ今「道標」
- NO. 43. わが国の宝 憲法30「社説」
- NO. 44. 目がキラキラする発見「土曜インタビュー」
- NO. 45. 高校生と平和問題「考証集い」
- NO. 46. 温暖化問題 2紙社説
- NO. 47. 相田みつをの世界
- NO. 48. CO₂削減の課題…「社説」等
- NO. 49. クローン問題 その後「科学をよむ」
- NO. 50. ワシントン条約のこと「時々刻々」
- NO. 51. “ “ 「焦点」
- NO. 52. 鶴太郎の絵の世界
- NO. 53. 太宰治の桜桃忌
- NO. 54. 高校生登壇…「建設標」
- NO. 55. 楷書の役づくり(小林桂樹)「土曜インタビュー」
- NO. 56. ふたたび…高校生、大人、投票の日「建設標」
- NO. 57. あいつを思いやり 投票
- NO. 58. 巨星 墜つ 老大家佐井すゑ死去
- NO. 59. 県外高校生登壇 各紙から拾う
- NO. 60. “ “ <その2> “
- NO. 61. 衝動 中学生殺人事件
- NO. 62. 香港 150年ぶりに返還 - 国=制度に
- NO. 63. 香港から何を学ぶか「社説」「今日の視覚」
- NO. 64. 「無言館」の絵は訴える
- NO. 65. 高校教科書検定問題「従軍慰安婦」問題等
- NO. 66. フォーカス問題…少年の顔写真掲載
- NO. 67. 金溝橋事件から60年「焦点」
- NO. 68. “ “ 「時々刻々」
- NO. 69. 高校生積極発言「建設標」
- NO. 70. 巨星 墜つ 日本画壇の長老 田村一男 赴く
- NO. 71. ムッゴロウ その後「声」も
- NO. 72. 読後感想文 高校生の部 優秀賞発表
- NO. 73. 平和について熱き思いを「私の声」
- NO. 74. 次代に歴史を率直に「社説」
- NO. 75. 戦争の語り部たち…「女の机」「潮流」「折々の話」
- NO. 76. 8.6君はいかに「声」等 裏「社説」
- NO. 77. 人類の課題 地球人の世紀へ「社説」
- NO. 78. 永山則夫 死刑執行
- NO. 79. 芥川賞発表 目取真俊「水滴」
- NO. 80. ダム「リストラ」ほど遠く「焦点」
- NO. 81. フォット いい話「高校生い感謝」等

- NO. 82. 少年元刑囚の歌(高橋人)…永山則夫と関して
- NO. 83. 裏のかたみに、忘れられない死刑囚
- NO. 84. おぼろい人生ドラマに幕、ダイアナさんの死
- NO. 85. 心あたらずい話「愚」「今日の視覚」等
- NO. 86. 再びダイアナさんのこと、36年を駆け抜け
- NO. 87. もう一度だけダイアナさんのこと、「探求」
- NO. 88. もう一つ巨星 墜ち…マザーテレサの死
- NO. 89. “ ” “語録”等
- NO. 90. 秋刀魚…佐藤春夫の詩
- NO. 91. 「建設標」特集「育てる」＜その1＞
- NO. 92. “ ” “ ” ＜ 2 ＞
- NO. 93. 確次峰に「惜別」,「今日の視角」等
- NO. 94. 対人地雷全面禁止条約のこぼれ
- NO. 95. “ ” “ ” ＜その2＞
- NO. 96. 「佐藤大臣」のこぼれ話の誤り
- NO. 97. 行楽、軽井沢文学散歩
- NO. 98. サンマヒレモン「閑話休題」
- NO. 99. 横井庄一さん死去「恥ずかしやう」
- NO. 100. 大切なものを忘れてしまった…確次峰物語
- NO. 101. 対人地雷禁止条約に日本も「社説」「声」等
- NO. 102. 心いやす調べ・穂原真理、「土曜インタビュー」
- NO. 103. 自然の趣をよとして、「斜面」も
- NO. 104. 万感最殊列車「今日の視角」も
- NO. 105. エカランに、「驚きももの本」
- NO. 106. 文学4題、祝福歌(吉野弘)等
- NO. 107. 俳人永田耕衣を悼む
- NO. 108. 文学の話題いろいろ、「直言曲直」等
- NO. 109. ノーベル賞(平和賞) NGOへ
- NO. 110. “ ” “ ” 「社説」2紙比較
- NO. 111. ノーベル平和賞NGOに「時々刻々」
- NO. 112. 新聞少年の日 はがきエッセーコンテスト
- NO. 113. 短歌フォーラム、堀尾 受賞発表
- NO. 114. “ ” “ ” (その1)
- NO. 115. 読書のよろこび「今日の視覚」その他
- NO. 116. 文化勲賞 香道 千宗室ほか
- NO. 117. “ ” “ ” 文化功労者 大岡 瀬川
- NO. 118. 秋山仁の人生は不義だ
- NO. 119. 読書の季＜その1＞心の糧を求めて
- NO. 120. “ ” “ ” ＜ 2 ＞ 「オール3の思想」等
- NO. 121. “ ” “ ” ＜ 3 ＞ 大岡信、本との生会
- NO. 122. “ ” “ ” ＜ 4 ＞ 大岡信の世界
- NO. 123. 行楽、夢の島から深川まで
- NO. 124. 俳句の世界、けけの一句・10月3日
- NO. 125. 薬物の恐ろしさ…社説「投書」そして…
- NO. 126. 読書、書評のおもしろさ
- NO. 127. 10月15日の人生4題、2人一緒に暮らす「日灯」等
- NO. 128. チョットいい話＜その3＞「いとしき等」
- NO. 129. うーんと…い話、エッセ「米空母」そして遺子組みかえ
- NO. 130. もう一度読書特集「社説」「書評」等
- NO. 131. 途上国で栄養失調、食困をなくすために
- NO. 132. クロース人間禁止、ユネスコ総会
- NO. 133. 縦横から本土へ、4月、「時々刻々」
- NO. 134. 幸田家の文学、青木王丸、「土曜インタビュー」
- NO. 135. 時代への不安、光をみつめて「 ” ” ”
- NO. 136. 京都市議へおこし1週間、「時々刻々」
- NO. 137. “ ” “ ” 21世紀の地球人、処方せん
- NO. 138. 土俵15年、小錦引退
- NO. 139. 文学の話題、多喜二、亜浪、そして一茶
- NO. 140. 文学の話題＜その2＞藤村と三島由紀夫
- NO. 141. 対人地雷禁止条約、おし調印
- NO. 142. 京都市議と高校生等、「代替フロン」のこぼれ
- NO. 143. 文学の話題＜その3＞三木 露風と啄木等
- NO. 144. ノーベル文学賞、ダリョ・オ・ソ氏
- NO. 145. 森 鴎外3題、宮城二、普請中、山椒太夫と
- NO. 146. 文学大人4人のこぼれ、有3、露伴、好藏、そしてチン
- NO. 147. 京都市議「時々刻々」
- NO. 148. “ ” “ ” NGO「斜面」等も
- NO. 149. 沈痛にのろ3年、対馬丸 確認
- NO. 150. 「社説」地球人の世紀、環境産業革命を
- NO. 151. 高校生と平和問題、各々の海で語る
- NO. 152. 光る一点があるか…鈴木尚文「土曜インタビュー」
- NO. 153. 「論壇」黒柳徹子、深刻な栄養不足
- NO. 154. 恒星の最期、光栄、この幻想界
- NO. 155. 巨星 墜ち＜その1＞伊丹十三 自殺
- NO. 156. 新しい年に、光栄を期して、「虎」のこぼれ
- NO. 157. 新年のコラムから、「斜面」「大戸人語」など
- NO. 158. 元旦の社説、「人間の可能性」が輝く年に
- NO. 160. 「建設標」特集「新しい年」おれらから仲間から
- NO. 161. 「とら」の語、いろいろ
- NO. 162. 巨星 墜ち＜その2＞三船敏郎の死
- NO. 163. “ ” “ ” ＜ 3 ＞ 中村英一郎
- NO. 164. “ ” “ ” ＜ 4 ＞ 星 新一
- NO. 164. “ ” “ ” ＜ 5 ＞ 安江 良介
- NO. 165. “ ” “ ” ＜ 6 ＞ 福井 謙一
- NO. 166. 高校生の決意、新しい年に、＜その2＞
- NO. 167. 人生の道さまざま、研究会の義「道」
- NO. 168. 阪神大震災から3年「コラム」いろいろ

- NO. 169. 神秘の鏡・黒塚古墳の大量発見
 NO. 170. ジョバンがいた、名護の海上基地予定海域に
 NO. 171. 歌にみる青春…現代学生百人一首
 NO. 172. 青春群像2題、地球を守りたい。(139)
 NO. 173. パラヘン感動くその1> 全青の「雪んこ」
 NO. 174. “ ” < 2> ラストジャンパー・高橋さん
 NO. 175. “ ” < 3> 「社説」人間の原点から
 NO. 176. “ ” < 4> 尾崎豊の「秋風」
 NO. 177. “ ” < 5> 父と娘 “三人三脚”
 NO. 178. 五輪特集 感動を有難う
 NO. 179. 旅と土会への歌
 NO. 180. 誇りにこの宣言「社説」
 NO. 181. 各種文学賞<1> 毎日芸術賞 宮崎駿「海」
 NO. 182. “ ” <2> 読売文学賞 河盛好蔵
 NO. 183. “ ” <3> 朝日賞 トナルド・キーン
 NO. 184. 巨星墜つ <その7> 鈴木鎮一の死
 NO. 185. 教科書の文の作者 山崎正平「海」
 NO. 186. 感動ふたたび ヒーリアス・ポールセン
 NO. 189. “ 長野五輪と松代地下壕
 NO. 190. 長野五輪の問題点と課題と
 NO. 191. メダルドラマと「潮流」「女の机」「天竺人話」
 NO. 192. パラリンピック特集<その1> 私に勇気を(須井生子)
 NO. 193. 友情に支えられたい 「潮流」(130) <その2>
 NO. 194. パラ <その3> 「今日の視点」「斜面」(131)
 NO. 195. 巨星墜つ <その8> 石森章太郎死
 NO. 196. “ ” < “ 9> 高橋竹山 “
 NO. 197. “ ” < “ 10> 高橋健二 “

2). 今年度の「通信」一覧

- NO. 1. 新学期にあたって、学ぶとは一
 NO. 2. 3年生だから一新聞を読む
 NO. 3. 温暖化への挑戦「社説」
 NO. 4. 高校生の声「建設橋」から
 NO. 5. 巨星墜つ・山本義美
 NO. 6. あの事件その後<1> ムツゴロウの横暴漢
 NO. 7. 「人生と花」月新章「斜面」「今日の視点」
 NO. 8. 文芸特集(2) 太宰治没後50年
 NO. 9. “ ” (130) 町田聖子「土曜インタビュー」
 NO. 10. あの事件その後<2> 対馬丸・慰霊祭
 NO. 11. 4.13 啄木君のこと

- NO. 12. 「名作集」安江さんのこと「今日の視点」
 NO. 13. 地方はこの国際文化、北斎のこと
 NO. 14. 文芸特集(1)「万葉」「源氏」そして…
 NO. 15. “ ” < 2> 「遠藤周作」
 NO. 16. “ ” < 3> 「徳田秋声」「ハチ」
 NO. 17. 地球と生命と、酸性雨のこと「社説」
 NO. 18. 足元の文化財「西海の月」
 NO. 19. 歴史を考える日「道標」(憲法記念日)
 NO. 20. 憲法をアジアに「社説」
 NO. 21. 憲法と高校生と、意識を語る
 NO. 22. 自然の中で「社説」
 NO. 23. 特集「建設橋」今考える、高校生の部
 NO. 24. “ ” < 4> 教育・憲法
 NO. 25. “ ” < 5> 環境問題
 NO. 26. 心に響け、土曜インタビュー・木崎サビ子
 NO. 27. 徳富蘆花のこと「シブシブライブ」
 NO. 28. わが村の伝説 “
 NO. 29. 諸君は…にーサッカー<じ法案のこと
 NO. 30. あのことは大丈夫、こぼれ問題(1)
 NO. 31. “ ” (2)
 NO. 32. 従軍慰安婦のこと。(5月末分送)

3). 新聞協会アンケート

【実践】

実践の概要

- ・ 文学を軸に、社会・政治問題も含め、タイムリーな話題としての記事と毎日「国語通信」の形での7ページに、時には表裏に印刷して配布。

指導の目標、ねらい

- ・ 「国語」教科に關する文学の話題のみならず、世の中の動きに對する認識を深め、かつ主体的なものの考へ方ができるようになることをねらっている。

授業の展開

- ・ 毎時間の授業の初めに配付、要素は若干の加付、その記事内容の概要やそれを取りあげた理由内容の重要性等、授業内容と合致し内容の場合にはそれだけで1時間使うこともある。

児童・生徒の反応、感想

- ・ 実践して13年目になるが、生徒たちの反応や関心は鈍くならない傾向、それでも概ね新聞そのものに対する興味や関心は深まっていると思われる。
- ・ 以前には記事内容についての質問やそのことについて話し来たり、別の資料を提示してくれる生徒もいた。
- ・ 年々、時点になって、道徳上の必要から評価されるものが多くなった。(最終テストの全学年後の宿題等)

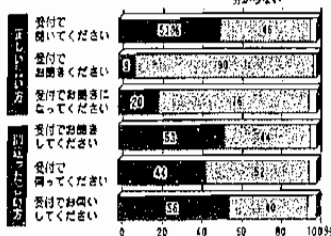
実践しての感想

- ・ 実践は年々、5月末まで通算1964号、製本したものは世の中の動きと何らの歩みとも言えず。
- ・ NIE指定でより多くの新聞が同時に読めて、生徒共々大いに有効に活用でき有難かった。

敬語表現に広がる誤用

気になる敬語の使い方(会社で客に対して)

☒ 覚になる ☒ 覚にならない ☐ どちらとも言えない
 わからない



「チヨ―むかつく」若者に定着

伺ってください」半数が許容

[illegible][illegible][illegible][illegible]

こゝの生活

194. 4. 20
斜面
「斜面」のついでに
も、短くはないので
ね「斜面」
われれば、若
人たちはたが
井田一

197. 4. 22.
天声人語
手紙1トで
きつた。た
し、ちよつと
れた専門の
ナードにつ
て、すま

死滅するムツゴロウ



諫早湾堤防閉め切り

生命の宝庫……

3週間
で淡水化
外海に出られず

焦点

ムツクロウ、シオマネキ、スズクロカ
キ、メ、十個目に遇うは、海苔の類の所
らした長崎の海苔の類には、種数の生
物が生息するが、日本最大の平瀬の海
苔は、これに接する海苔の類に属する
た。

のほかにカイ、カニなどの
底生生物が生息、市島国は
二日を通地ネットワーズ
(本部、同属種草市)の山
下弘文代芸云は、れまで
の底生生物約三箇所に
した。うら約三十三
の可能性があると
下ざ人は「種草市
河の子宮」と呼ば
生物の種類、量、

國際的に重要な
干潟消滅を憂慮
世界自然保護基

で海軍は補助が容易でいい。十四日、世襲自然保護基金(WWF)日本委員会が「国際的に重要な自然遺産」が破壊するのを予防する

同業組合は、同業者の間に
 一種の「同業組合」を組織し、
 同業者の間に一種の「同業
 組合」を組織し、同業者の
 間に一種の「同業組合」を
 組織し、同業者の間に一種
 の「同業組合」を組織し、

國語通信

NO. 16
(1750)
97.425A

鱈五郎
石かぶり

鯨五郎 砂かぶりつゝ 空をれけり
河野南雄
湖光におのゝ 箱をる 鯨五郎
厨下
字は遊鳥 鯨五郎を誂て 定
沖田込人子

[illegible]

展望欠く利用法

[illegible]

國語通論

NO. 162
(1896)
'98.1.16(金)

輕井沢文学の雄

映画監督・俳優に就いて文字を遣ふ國語の體の作
者の意をとりしげき新報にわりの深へんにこれ迄はその
名も知らなかつた人も多かつたが、——この會、ミツサリと年輩は

巨野生随二つハネ93✓

戰後派作家「四季」四部作

中村眞一郎さん死去

[illegible][illegible]

とてもナイーブな論客

広範な知識明せきに整理

込んで「思いがけす風の絲」昭和四十年（一九六五年）という手紙の作品を贈いたに「華利・響美」というりた。ある時、私が「女性雑誌」が、中絶を「万死を」トルマツと「生利」で「大切」する人が「女性雑誌」



信濃毎日新聞に「火の山の物語一峰井沢今昔」を連載していた当時の中村真一郎氏（1988年7月、北佐久郡軽井沢町の別荘で家族らと）

⑥ 國語通信

NO. 174
(1908)
98.2.3(火)

感動の飛行

近江守、八月、
との正(あかし)は、昨日まには、おきたる、底を
引つけると、と、すらす。この二スでは、ハネ
イモの、秋まで、身ぶら、

私たちも白馬の空を飛びます

[illegible]

国内で初の女性
高2の葛西さん

聴覚障害克服 高橋さ

五輪テストジャンパー25人決まる

い。明かすことが出来た。それは、



地雷魔絶アヒル箱根 東京方走へ

[illegible]

す

「建設標」
ジャンプ活躍
高橋選手に涙

